平成30年度 栃高教研情報教育部会南部支部会の報告

- 1 期日 平成30年11月22日(水)13:15~16:00
- 2 会場 Smart Factory Conductor Labo
- 3 内容
- (1) 会場校校長挨拶(小山高校 校長 星 尚志)
- (2)情報教育部会挨拶(小山高等学校 松本 修一 (部会監事))



(3)情報交換 13:30~13:55

各校の教科「情報」及び情報教育全般への取組に関する情報交換

自己紹介を兼ね、各校の実態や課題が報告されました。専任の教員が不在で、他教科(特に数学科)の教員や非常勤が授業を担当していることが多いようです。ワードやエクセル等のソフトの活用のほか総合的な学習や課題研究等と絡め授業を進めているとのことです。新学習指導要領の探求的な活動に繋げられるのではないかとのことです。

また、スマートフォンや情報機器の頻繁な使用に比べ、以前よりタイピングが遅くなり PC 離れが見受けられ、指導内容、体制が変化しているようです。SNSでのトラブルも発生し、情報モラルの強化も課題となっています。

(4) 施設見学ツアー 14:00~15:50

Smart Factory Conductor Labo

~メーカー横断で展示する、最先端のリアル Robot× IoT ショールーム~

最初にラボについての説明があり、FA業界での課題解消するため誕生し、最新ロボット+Io Tのリアル事例体験、実践的なシステムインテグレータ育成、マルチメーカー&ソリューションの 展示を行ってます。食品、IoT、自動車/機械、物流の4つのゾーン、14台の最新ロボット、



産業機器を見学しました。ケージから障害物を最小限に避けて荷物を仕分けたり、おにぎりのばんじゅう詰めなど繊細なで正確な動きには驚かされました。10月17~21日に開かれたワールドロボットサミットのプレ大会で第3位を受賞した組み立てロボットも展示してありました。

教育現場では見られない最新の技術やシステムを見ること ができ有意義な見学となりました。

- (5) 事務連絡 15:50~
 - ・支部会と研究大会について
 - その他